

2022年12月15日

## 2022年度第1四半期決算の一部訂正について

2022年8月15日に発表いたしました「2022年度第1四半期決算」におきまして、連結ソルベンシー・マージン比率に誤りがあったことが判明いたしました。深くお詫びを申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

なお、当社単体でのソルベンシー・マージン比率に変更はございません。

### 記

#### 1. 訂正内容

連結ソルベンシー・マージン比率の訂正内容は、以下のとおりです。  
詳細は別紙に記載しております。

期別	誤	正
2022年度第1四半期末	1,161.1%	1,160.3%

#### 2. 訂正箇所

本リリースをもって、以下のニュースリリースの該当箇所を訂正いたします。

公表年月日	公表資料名	該当箇所
2022年8月15日	2022年度第1四半期報告	P.11

URL : [https://www.orixlife.co.jp/about/results/account/pdf/2022co\\_fq.pdf](https://www.orixlife.co.jp/about/results/account/pdf/2022co_fq.pdf)

以 上

【別紙】連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	<誤> 2022年度 第1四半期 連結会計期間末	<正> 2022年度 第1四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	272,126	<u>271,925</u>
資本金等	106,870	106,870
価格変動準備金	6,159	6,159
危険準備金	16,132	16,132
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	△ 384	△ 384
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	14,095	14,095
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 419	△ 419
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	176,151	176,151
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△ 47,405	<u>△ 47,606</u>
控除項目	—	—
その他	926	926
リスクの合計額 (B)	46,871	46,871
$\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$		
保険リスク相当額 R <sub>1</sub>	7,020	7,020
一般保険リスク相当額 R <sub>5</sub>	—	—
巨大災害リスク相当額 R <sub>6</sub>	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R <sub>8</sub>	6,139	6,139
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R <sub>9</sub>	—	—
予定利率リスク相当額 R <sub>2</sub>	1,853	1,853
最低保証リスク相当額 R <sub>7</sub>	—	—
資産運用リスク相当額 R <sub>3</sub>	41,944	41,944
経営管理リスク相当額 R <sub>4</sub>	1,139	1,139
ソルベンシー・マージン比率		
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,161.1%	<u>1,160.3%</u>

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。